

宮城県栗原市の野鳥で 高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）検出!!

今シーズン国内2例目の野鳥でのウイルス確認事例

宮城県栗原市で10月4日に回収された死亡野鳥（マガン）

→高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）を検出

防疫対策の徹底をお願いします!!!


野生動物・野鳥を近寄らせない


- ・防鳥ネット設置（死亡家きんの保管場所や堆肥舎）
- ・農場内・周辺の水域の水抜き、防鳥ネット設置
- ・家きん舎のこまめな点検・修繕を！



鶏舎内にウイルスを侵入させない

- ・家きん舎内用の長靴のはき替えと消毒
- ・手指消毒・手袋交換 ※踏込消毒ではウイルスの完全な除去はできません

 **高病原性鳥インフルエンザ発生予防のために**

以下の実施をお願いします 

★毎月の飼養衛生管理の自己点検（7項目）※100羽未満4項目

★消石灰散布 ※家きん100羽以上飼養農場が対象

※お知らせした実施期間よりも早くなる可能性があります

（追ってお知らせします）

シーズン中は継続的に消毒を実施してください！

異状時は直ちに家畜保健衛生所へご連絡ください

中央家畜保健衛生所 058-201-0530
（夜間・休日） 090-7024-5269